

世は アンチエイジングの時代。年齢や経験の積み重ねで磨きあげた“成熟からなる美しさ”で輝く女性たちをご紹介します。

THE BEST OF ME

～最高の今を写真で記録する～

She's Story

お腹も顔も全くシワができず、キレイに痩せることができた。それが素敵だと思います。



今月の『大人記念美』にご登場頂いたのは、宮崎在住の横山 恵子さん。
恵子さんが痩せようと思ったきっかけは、お子さんやお孫さんたちから浴びた言動から。

「私の寝姿を写真に撮って『トドの昼寝』って笑うんです。それで『絶対痩せてやる！』って。ワムネスと出会ったおかげで体重が10kgも減りましたが、プロの指導で全くシワもできず、綺麗に痩せることができました。孫とお風呂に入った時に『ばあばが小さくなった！』って言われたのは本当に嬉しかったです」

そう話す恵子さんですが、ワムネスに通い始めて最初の3ヶ月間は体重に変化が現れず、焦りが募って、当時は来店する度にスタッフはもちろん、他のお客様にまで「痩せん。もうやめようかな」との発言を繰り返されていたそう。それが、ある時から急激に体重が落ち始めて、気がついたら8kg減。10kg痩せた今も「あと3kgは落としたい」と継続されています。

「今まで、ありとあらゆるダイエットをやったのですが、結果は出なかった。それで半信半疑になっていました。今思うと最初の言動は完全に営業妨害ですね(笑)」

太っているのは理由があること。過去の生活習慣が作り上げたセルライトや低体温など痩せにくい体質を改善し、筋肉量を増やして脂肪が燃焼しやすい体質に変えることが先決。それが整って初めて体重が落ちる。「断食や脂肪吸引などで急激に痩せるも皮膚にたるみが残るし、リバウンドしやすいと友人から聞いていた」と仰る恵子さん。恵子さんのベースは、自然で健康的。だから、たるみもシワも出ないんです。

ワムネスに通い始めた頃は厚塗りだったファンデーションも、ワムで「ジェーン・アイルデール」に出会ってから肌が見違えるようになり、化粧品は全て買い換えられたそう。今では娘さんもジェーンを愛用されています。

「娘が綺麗になったので、娘の友達もすでに2人3人、いやもっと増えるんじゃないですかね。私のお花の先生も買われたし。今では歩く広告塔です(笑)」

おさんは、男男女の3人。娘さんはフラダンスの先生で、プロサーファーのご主人と高鍋で「イーストリバー」というサーフショップを営まれています。ジェーンのナチュラルなブランド精神とも繋がりますね。

恵子さんは8年前に、ひと周り歳上のご主人と再婚。ご主人は大学で東京に出たのを機に、48年間東京で暮らされた方。その間に知り合う機会があり、面識はあったそうですが、ご主人が定年後、宮崎に戻られたのをきっかけに、おふたりの距離は近まったようです。

「東京から来た人は、着ているものも雰囲気もカッコよく見えました。でも、まさか結婚するなんて思ってもいなかったです。ある日、誕生日を聞かれて、食事に誘われて、初めて2人でデートをし、その後プロポーズをされました。子供たちも全員家庭を持って、孫も育ち、これからは自分のために生きようと思っていた矢先でした」

巷で漏れ聞く「熟年離婚」とは逆の「熟年結婚」。可愛がられすぎて…と羨ましいエピソードも聞かせて頂きました。

元来パワフルな恵子さんは、結婚を機に新婚主婦となったものの、家にじっとしていられなくて、何かと理由をつけて外に出ているのだとか(笑)。プリザーブドフラワーのレッスンもその一つ。もともと若い頃から盆栽が好きで、山野草を山に採りに行って、自分で仕立てるほど。プリザーブドフラワーを始めて3年、ただ通うだけでは旦那さんに申し訳ないと思い、ライセンスも取得されています。

最後に、ご主人は、痩せた恵子さんを見て、どう反応されたのでしょうか…

「私はなんでも前に進むことが好きだから、決めたら連攻でしないと嫌なんです。そんな私でも、こちらに来る前は一応迷ったんですよ。でもワムに何うと、お店の雰囲気やスタッフの方の親切な対応に、直ぐにやりますと言ってた(笑)。主人も私にダメは通じないと知っているから、何をしようと文句は言いません。だから痩せても褒めてはくれません(笑)。子供や孫は絶賛してくれただけ」

この、素直なかわいらしさが愛される秘訣なのかもしれませんね。



anne(アンス)はcoletteのお姉さんの存在です

横山 恵子 さん(65歳)

Keiko Yokoyama
主婦

Hair&Make担当
AgeeWAM 宮崎店